



令和7年12月24日  
垂井町立岩手こども園

先日、深夜に降った雪が園庭にうっすら残っていて、「雪だー」と大喜びしていた子どもたち。園庭に出て雪の上を歩いたり、手に載せたりして遊びました。雪が積もり、雪合戦や雪だるまづくりなどもっとたくさん雪遊びができる日が来ることを楽しみにしています。

今年も残りわずかとなりました。本年はご家族、地域の皆様の温かいご支援をいただき、ありがとうございました。来年も子どもたちの笑顔のあふれる日々となりますよう、子どもたちと思いきり楽しんで過ごしていきたいと思います。来年もどうぞよろしくお願いいたします。

## いろいろな人との交流

地域の方



岩手小学校の1年生



ひとり暮らしの高齢者



地域の方との交流ではTSS ウインドアンサンブルのメンバーによる楽器の演奏を聴いたり、一緒に歌を歌ったりしました。岩手小学校1年生との交流では5歳児が“あきの おもちゃやさん”に招待してもらい、1年生の話を聞きながら手作りのどんぐり迷路やボーリングなどで遊びました。ひとり暮らしの方との交流ではお揃いのクリスマス帽子をかぶり、歌を歌ったりふれ合い遊びをしたりしました。「名前は何て言うの?」「上手にできたね」とたくさん声をかけていただきました。たくさんの人の優しさに触れて、一緒に過ごす楽しさを味わいました。





『いつもありがとう』を  
伝えました



勤労感謝の日にちなんで、いつもお世話になっている方々にプレゼントを作り、「いつもありがとうございます」と感謝の気持ちを伝えながら渡しました。皆様から「これからもいっぱい食べてね」「かわいいプレゼントをありがとう」と声をかけていただきました。これからも『ありがとう』の気持ちを忘れずに過ごしていきたいと思います。

## “げんきはなまる” 収録



5歳児が大垣ケーブルテレビの“げんきはなまる”の収録を行いました。「ドキドキする」「楽しみ」と話をしながら収録に臨んだ子どもたち。大きなカメラを目の前にして緊張していましたが、カメラをしっかり見て話をしたり歌ったりしていました。当日は垂井町食生活改善協議会による親子クッキングも行われ、ご家族の方と一緒に作る場所も撮影していただきました。2月の放送日を今から楽しみにしています。